



「暑い夏は、水遊びが最高！」



2・3歳の水遊び。お友達と関わり合いながら遊びます。



「きもちいい〜」



0・1歳の水遊び。

水が苦手なお子さんでも外から遊び、楽しんでいました。



夢中になって遊びます。



8月の行事から

英語で遊ぼう



おはなし会
お子さんも
貼って遊びます



歌に合わせてお片付け。



赤ちゃんから4・5歳のお子さんまで楽しめる内容です。

親子体操



自分のためだけに使う時間もいいものです。



おもちゃで遊ぼう
おもちゃライブラリーのおもちゃを、
二十種類くらい持っています。



3歳児健診。集まって絵本を見ている子供たちです。

健診の出前保育



9月の行事予定

月曜日 9日は、講師の指導の下に親子体操をします。(無料)健康面の質問にも答えてください。ぜひご参加下さい。

火曜日 図書館2階で「絵本の読み聞かせ」を中心に遊びます。24日は、支援センターです。17日はアクティブセンターでおもちゃライブラリーを開催します。

水曜日 「英語で遊ぼう」メロディー講師を招いての英会話教室です(無料)。11日・18日は、保健センターで行われる健診に出かけて、歌や絵本の読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。(13時30分~14時00分)

25日は、成長の気になるお子様の診察と相談が13:30~15:30福祉センター2Fすこやか広場で行われます。(はぐくみサポート教室)事前に予約が必要です。くわしくは、こども支援係(72-1123)へお電話下さい。



木曜日 12日は、高松海水浴場に行き、貝がら拾いをします。着がえ、タオル、飲み物、帽子を持って来て下さいね。第3木曜日(19日)は「串間市福祉保健センター2階」の「すこやか広場」に出かけて、パネルシアター、絵本の読み聞かせ、ふれあい遊びなどを一緒に遊びます。★身長や体重測定(11時10分~11時30分)もします。

26日は1歳未満のお子様を対象です。赤ちゃん体操・お昼寝アートなどして、お子さんとゆっくり触れ合いましょう。

金曜日 6日は、敬老の日になんでプレゼント作りをします。参加希望の方は、お知らせ下さい。13日は、7・8・9月生まれのお友達のお誕生会をします。ぜひ遊びにいらして下さい。みなでお祝いしましょう。

土曜日 園庭開放です。お休みのお父様がいらっしゃいましたら、是非お子様とおいでください。

電話番号 0987(72)5623

メールアドレス saron@love.made.ne.jp

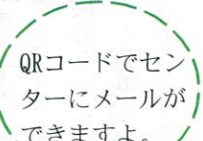
支援センター開館時間(日祭日は休館)

月曜日~金曜日 9:00~17:00

土曜日 8:30~13:30



☆子育て支援センターでは、子育て中のお母様方の悩みや相談に応じています。看護師、保育士が常勤していますので、いつでも受け付けます。



QRコードでセンターにメールができますよ。

☆園庭開放の日でも職員はいます。遊びや相談など、気軽に声を掛けてください。

つうしん発行 串間市地域子育て支援センター



事務局 南さくら認定こども園
発行責任者 園長 崎村尚子

☆さくらサロンは、南さくらこども園に併設されています。◎外での活動で雨天の場合は、サロンでの自由遊びになります。

利用者の声

北川 朝華さん

サロンを利用し始めて四ヶ月程たちました。

お友達ママから『楽しいから利用してみて』と声をかけてもらったのがきっかけでした。行ってみると、娘も大興奮で帰りたくないと言うほど遊んでいました。今では

「ママ、サロンに行こう。」と、自ら言ってくる。

「行こうか。」と言うと、喜んで行く準備をはじめます。

サロンの横にある桃の木の実を見たり、水路に力二を観察したりと、自然とも触れ合うことが出来、娘にも良い刺激となっています。

雨の日もテラスには屋根がついているので、子供もストレスをためずに、沢山体を動かして遊ぶことができています。

サロンに来られるママ達も皆さん優しく話しやすいので子供達の話はもちろん、たわいもない話もすごく楽しいです。

子育て中の悩みも気軽に先生に相談でき、また二人目を妊娠中ということもあり、マイナートラブルの事も看護師さんに聞いてアドバイスを頂いています。

もうすぐ出産で里帰りをするので、しばらくサロンはおやすみしますが、帰ってきたら二人目の子供も連れて、親子三人で遊びに行こうと思います。



せいちゃん
(2歳3ヶ月)



製作「かに」

折り紙をビリビリやぶり、紙皿にペタペタと貼っていききました。土台に、力二のハサミや目、手をつけると、ユニークな力二やザリガニが出来上がりましたよ。



力二が大好きな子供たち。
製作に夢中です。



「ビリビリあるの
たのしいね。」



素敵な力二がたくさん
できました。



初めての製作。ママと
一緒に楽しみました。



「かわいいね。」



子育て家族の健康豆知識

季節の変わり目の過ごし方

暑い季節からだんだん朝、晩は涼しくなってきた、肌のお手入れも気をつけることが大切になってきます。

特に赤ちゃんの肌はデリケートなので、次の事に注意して肌トラブルなく快適に過ごしましょう。

- ① 石鹸で肌をゴシゴシ洗わず、ガーゼに含ませるよう首周り、手足など丁寧に洗いましょう。
- ② よく洗いながして、タオルで水分を十分ふきとり保湿をしましょう。
- ③ 衣服を厚着せず、上着で調節できるようにしましょう。



「シャボン玉遊び」

戸外のテラスでシャボン玉遊びをしました。虹色に輝きながら、風に乗って浮かんでゆくシャボン玉。自分で作ったり、追いかけて楽しい時間を過ごしました。



「シャボン玉もつけれ
るよ。」



長い時間集中して遊ぶお子さんも。



吹いて遊ぶのが難しい年齢でも、見たり追いかけて楽しく遊べます。



「そーっと、そーと。
割れないシャボン玉だよ。」



「いっぱいできてきた〜。」



「まて、まて〜。」

串間近隣のおすすめ公園

さわやか公園（臨港公園）

木材で作られた「大きな船」が目印です。船には、滑り台やチェーンネット、階段などがあり、登ってみると景色がとても良いです。近くに、駐車場もあります。また、ベンチやトイレもあるので、ゆっくり過ごすことができますよ。



海を見ていると、船が通過したり、魚釣りをしている人達もいて、のどかな風景に癒されます。シーソーもありますので、子供達も喜ぶと思います。

編集後記

いつのまにか日の入りも早く感じられる季節になり、どこからともなく虫の声が聞こえてきます。日本では虫の声は『風流なもの』として伝えられてきました。しかし西洋では虫の声をノイズとしてとらえるといわれ、虫の声を認識しても季節感を感じることはないようです。それは昆虫に関して日本ほど細かく分類していないこともあり、秋に虫が鳴いてもそれがどの虫であるのか意識しませんが、ましてや虫がゴゴと入れて鳴き声を楽しむという発想は日本独特の文化で、欧米には見られません。

また、虫の声を認識には脳のメカニズムも関係しています。日本語では母音が比較的重要であり、自然の音や虫の声を言語のように左脳でとらえています。一方、子音が重要な欧米言語ではこれらの音は音楽や雑音と同じように右脳で認識されます。古来から音に言葉のような意味をもたせ、そこから想像を広げていく文化的な豊かさは日本語の恩恵ともいえるでしょう。

日本の秋は実りの季節であり、私たちの生活に豊かな恵みをもたらすと共に芸術や文化の向上にも一役かってくれているのに対して、冬の訪れの早い北米やヨーロッパでは厳しい季節に向かう前触れとして秋を位置づけており、あまり良い印象がない地域もあるようです。

「十五夜の月の美しさ」をめいた「中秋の名月」は旧暦の八月十五日、新暦では九月中旬にあたります。この時期に満月を眺めるのは、暑さがひと段落し、涼しい夜長を楽しむ意味があるのと、空気が澄んできて月が綺麗に見えるからであると言われています。

そもそも農耕国家の日本において、月の満ち欠けは祭儀の合図にもなっており、新月や満月の夜には、さまざまなお祭りが行われてきました。「中秋の名月」も、農民にとっては、収穫祭と密接にかかわってきました。この時期、畑では貴重な秋茄子の収穫を迎えます。季節の旬の野菜や果物を魚介類などを使っただしと共に味わう和食も現代では世界に誇る日本の食文化です。

四季の移り変わりのある日本に生まれ育ったことに感謝しながら、これまでの日本文化の歴史を改めて見直し、これからも丁寧に一人でも多くの子どもたちに伝えていきたいと思っています。

尚子